令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	27	事業No.	160		
事務事業名	農畜産物ブランド向上・６次産業化推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる
	分野別計画			地域経済活性化プログラム
				飯田市農業振興ビジョン
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	①市田柿、農畜産物　②農業者（農地所有適格法人、一般法人等含む）
	意図	ブランド力の向上や６次産業化による農畜産物の付加価値向上、販路拡大による収益向上

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	当地域は品質の高い農畜産物が生産される産地として、関係団体と連携して市田柿・畜産物のブランド化に取り組んでいます。ＧＩ登録された市田柿は、国内で認知度の低い若年層へのプロモーションや海外販路拡大、畜産物では、南信州牛・銘柄豚とともに当市の特徴である「焼肉食文化」の情報発信に取り組んでいく必要があります。また、地域内経済循環の視点では、産業分野が連携した地元農産物の域産域消の推進に向けた仕組みづくり、高付加価値化の視点では、シードル等果実酒の醸造による６次産業化の支援に取り組んでいく必要があります。

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	◇(1)ブランド推進協議会や関係団体等と連携し、市田柿をはじめとする農畜産物のＰＲ及び販路拡大に取り組みます。 ・若年層をターゲットにした市田柿プロモーションの実施 ・南信州牛フェアの開催、銘柄豚及び焼肉食文化の情報発信 ・産地ツアーの実施、ウェブサイトによる地元農産物の情報発信 ◇(2)他産業と連携した域産域消の取組を推進します。 ・南信州地産地消推進協議会による地元農畜産物の域内店舗への供給体制の構築 ・地元農畜産物を積極的に使用する店舗に対する認証制度の検討 ・域産域消の食育店制度による地元農畜産物の利用推進 ◇(3)農業者の６次産業化の取組を支援します。 ・農業法人の醸造設備導入支援、地域で製造されるシードルＰＲ	市田柿ブランド推進プロジェクト負担金他	542
		農産物新マーケットチャレンジ事業	2,020
		南信州畜産物ブランド推進協議会負担金	1,000
		産地ツアー・ウェブサイト運営業務委託他	431
		南信州地産地消推進協議会負担金	100
		信州農業６次産業化推進事業補助金	30,000
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	市田柿出荷量（南信州）	t	2,150							
	市田柿プロモーション活動数	回	4							
	南信州牛フェア等開催数	回	2							
	焼肉食文化の情報発信	回	5							
	産地ツアー実施回数	回	2							
	域産域消の食育店認定店舗数（累計）	店舗	28							
	直売所の八百屋機能を活用した店舗数（累計）	店舗	4							
	６次産業化総合化事業計画認定件数（累計）	件	4							

3年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	34,093	（県）信州農業６次産業化推進事業補助金（国１／２）
	国庫支出金	0	
	県支出金	30,000	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,093	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	34	1	542 0	市田柿ブランド推進プロジェクト事業費
2	1	6	1	4	34	5	2,020 0	農産物新マーケットチャレンジ事業費
3	1	6	1	4	34	7	531 0	地域農産物ファン創出事業費
4	1	6	1	4	34	8	1,000 0	南信州畜産物ブランド推進事業費
5	1	6	1	4	37	1	30,000 0	６次産業化推進事業費
6								
7								